令和5年度

名古屋市立野並小学校 学校教育グランドデザイン





めざす子ども像

のびのびと 元気よく

なかよく だれとでも

みらいに向かって 進んで努力する

のなみっ子

(校訓碑)

1 のびのびと元気よく学校生活を送るための取り組み

- ☆ 「笑顔で登校、笑顔で下校」を意識した学級・学年・学校経営
- ☆ 換気・手洗い等、基本的な感染症対策の実施
- ☆ 火災・地震・各種警報発令時への対応・訓練の充実
- ☆ 犯罪から身を守る方法を学ぶ指導の充実
- ☆ 交通安全意識を高める指導の充実
- ☆ 安心できる学校給食の食物アレルギーの対応



地域・保護者と連携した防災教育

2 なかよく誰とでも学校生活を送るための取り組み

- ☆ 関わり合い・支え合い・認め合いを大切にする学級づくり
- ☆ 挨拶など礼儀正しく行動する生活指導の充実
- ☆ 思いやり、優しい心を育てる指導の充実
- ☆ 個人懇談会・教育相談週間・スクールカウンセラー や外部機関との連携など教育相談体制の充実
- ☆ 心を育て命を大切にする教育活動の充実



児童会とPTAによる徐野運動

3 みらいに向かって進んで努力する子を育てる取り組み

- ☆ 規律を尊重し、規範意識を育む指導の充実
- ☆ 個に応じたきめ細やかな学習形態

(T·T指導、個別指導などの少人数指導)

- ☆ 一人一人が考えを伝え合い、協働的に学ぶ場の設定
- ☆ ICT機器を活用した楽しい授業

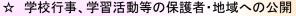


つながり 進める 学校づくり

学校評価、学校評議員制度の活用

- ☆ 保護者や地域の声を生かした学校運営
- 学校からの情報発信の充実
 - ☆ 「のなみだより」・学校HPなどの充実
 - ☆ 緊急時におけるメールの活用

教育活動の公開



地域ボランティアの活用

- ☆ 子どもたちの教育環境の充実、安全な教育活動への協力
- 小学校と中学校との連携を視野に入れた活動の継続
 - ☆ コスモスの花活動や英語学習等での小中連携

学校教育の努力点

「ICTを活用した楽しい授業」

— 考えを伝え合い、なかまと学ぼう



昨年度、一人一人の情報活用能力の基礎的なスキルの向上に重きを置き、実践を行った。学年ごとに身に付ける情報活用能力を整理し、各教科の学習と関連させて指導したことで、子どもの基礎的なスキルの向上を図ることができた。この2年間で、学習にICT機器を活用する基盤が整ってきた。名古屋市教育委員会は、授業改善の重点として、「なかまと学びを深める授業づくり・なかまなビジョン」を示している。GIGAスクール構想以前から重視されてきた学びであるが、ICT環境の整備によりICTの特長を生かし、より効果的に充実させることが可能となった。今年度は、なかまと協働的に学ぶことを重点におき、実践に取り組む。ICTを活用することにより、多くの考えに触れ、自分の考えとの共通点や相違点を見出し、互いのよさを認め合ったり、自分の考えの変容に気付いたりする活動を通して、互いのよさを生かしながら、協働的に学習課題を解決したり、考えたことを表現したりすることを目指していく。